

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94700 市内遺跡発掘調査事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・埋蔵文化財を保護し次代に伝える。	概要	・開発事業により影響を受ける埋蔵文化財を記録保存する。 ・保存活用に必要な遺跡の内容を確認する。
----	-------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		3,300	2,837	2,940		
特定財源	国費(埋蔵文化財発掘調査事業費1/2)	1,650	1,413	1,470		
	県費					
	その他					
一般財源		1,650	1,424	1,470		
個票枝番	主な事業内容					
	試掘・範囲確認調査、整理	2,680	2,529	2,680		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,388	2,140	2,140	△ 800	
1,188	1,070	1,070	△ 400	
1,200	1,070	1,070	△ 400	
査定額	説明			
1,880				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・東垣内遺跡、松本上野遺跡、二反畑遺跡、袖野遺跡の試掘確認調査の実施 ・広瀬城跡の現況測量の実施
評価等	・開発事業に伴う埋蔵文化財包蔵地の照会対応、試掘調査等を実施し、埋蔵文化財保護を推進した。 ・広瀬城跡の国指定史跡に向けた測量成果を得ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・開発事業などに対応するための緊急目的の発掘調査 ・国の指導等による松倉城跡・広瀬城跡の内容確認調査
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94710 歴史資料購入事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2977							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・郷土に関わる歴史資料の流失、散逸を防ぐとともに、市民の郷土学習に役立てる。	概要	・郷土に関わる歴史資料を購入する。
----	--	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,000	951	1,000			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	1,000	951	1,000			
個票枝番	主な事業内容					
	備品等購入	1,000	951	1,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,000	9,100	9,100	8,100	
1,000	9,100	9,100	8,100	
査定額	説明			
9,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・郷土に関わる歴史資料の購入 購入資料件数 5件 流失、散逸を防いだ件数 5件
評価等	・郷土に係る貴重な資料の流失、散逸が防がれ、公有化により展示公開や研究等への活用がなされた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・継続的に郷土の歴史資料の購入を進める。 ・飛騨高山まちの博物館などの教育施設での展示を通じて、市民への公開を実施する。 ・学校などへ、資料の活用などの情報提供を行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・郷土の歴史資料の流出、散逸の防止及び市民の郷土学習のため
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94720 文化財保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域で文化財を保存活用する活動を支援し、文化財の保存を図る。 文化財保護行政の円滑な執行 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保存団体に対する助成 史跡や伝承芸能の保存団体の運営・活動に対する助成 文化財関係の協議会等への参加
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	8,677	7,111	8,872			
特定財源						
国費()						
県費(県移譲事務交付金)	86	87	87			
その他()						
一般財源	8,591	7,024	8,785			
個票枝番	主な事業内容					
	文化財保護団体の保存活動事業に対する助成	7,630	6,422	7,775		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		8,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,045	8,810	8,810	△ 62	
87	68	68	△ 19	
8,958	8,742	8,742	△ 43	
査定額	説明			
7,713	文化財等保護事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 補助件数 56件 伝統的建造物群保存地区保存会 11団体 高山祭屋台管理 1団体 からくり屋台管理技術伝承保存 1団体 高山祭屋台保存技術後継者育成 1団体 伝承芸能保存団体 20団体 市指定文化財管理 2団体 史跡保存団体 12団体 国指定文化財管理 8団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 伝承芸能の継承や史跡の整備など、活動団体の積極的な文化財保護活動が行われ、多くの活動団体に利用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保存団体と意見交換を行い、情報提供を行うなどの連携を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	文化財の保存
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 地域文化継承への支援 伝承芸能保存団体等に対する助成
財務部査定の考え方	積算内容を精査
市長査定の考え方	財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94725 指定文化財保存修理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	高山市教育委員会 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国・県・市指定文化財を保護し次代に伝える。	概要	・指定文化財の保存修理に対する助成
----	------------------------	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	12,000	6,339	8,800			
特定財源						
国費()						
県費(県指定文化財修理事業費2/3)	800	590				
その他()						
一般財源	11,200	5,749	8,800			
個票枝番	主な事業内容					
	指定文化財の保存修理事業に対する助成		12,000	6,339	8,800	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,972	5,000	5,000	△ 3,800	
4,972	5,000	5,000	△ 3,800	
査定額	説明			
5,000	文化財保護条例に基づく補助			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・県指定文化財 法華寺本堂 ・市指定文化財 太刀、東家土蔵、伊太祁曽神社本殿、洲岬家
評価等	・各文化財の状態を正確に把握し計画的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・修理等に対する文化財所有者のニーズは大きく、今後も事業を継続する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・指定文化財の存続のための保存修理
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94730 世界文化遺産登録推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	2	歴史・文化を活用した地域づくり	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高山の町並等の世界遺産への登録 ・高山祭の屋台行事のユネスコ無形文化遺産への登録 ・歴史・文化の語り部の育成 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・世界文化遺産、ユネスコ無形文化遺産登録に関する啓発活動等 ・歴史ガイドマスター等による語り部の育成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
歴史ガイドマスターの登録者数	0人		20人
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	73.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28			H29		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	3,000	2,642	20,500			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	200	140	5,700			
一般財源	2,800	2,502	14,800			
個票枝番	主な事業内容					
	500	273	500			
	2,500	2,369				
			20,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
524	500	1,700	△ 18,800	
	100	100	△ 5,600	
524	400	1,600	△ 13,200	
査定額	説明			
500				
1,200	世界人形劇フェスティバル(いいだ人形劇フェスタ2018)への参加			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の歴史・文化の語り部を養成する講座を開催 まちの博物館ボランティアガイド養成講座 開催回数8回、受講者数59人 ・提案地区内で各種会合の際に、啓発活動を積極的に実施 ・ユネスコ無形文化遺産登録決定記念行事の開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・「高山祭の屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録された。 ・地域の文化資源の保存活用のため、市民への啓発や自ら保存活用に取り組む人材を育成する必要がある。 ・子どもたちが、郷土の歴史や文化を理解、継承するための環境づくりが必要である。 ・登録決定記念行事の開催により、登録の意義等について市民への周知が図れた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・世界文化遺産登録に向けて、啓発活動等を積極的に行う。 ・無形文化遺産の啓発により伝統文化についての意識向上を図る。 ・郷土の歴史・文化の語り部を増やす取り組みを行い、スキルアップのため専門の講座を開催する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の歴史・文化の語り部の育成 ・ユネスコ無形文化遺産「高山祭の屋台行事」の啓発による伝統文化の意識向上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・市外での啓発に関する経費を計上

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94750 伝統的建造物群保存地区保存事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	高山市教育委員会 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝建地区内における伝建物の保存整備及び非伝建物の景観復元を行い、伝統的な景観を維持する。	概要	・伝建地区内における伝建物の修理及び非伝建物の修景事業に対する助成等
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
重要伝統的建造物群保存地区内の修理・修景の実施済割合	64.3%		75%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		40,500	39,652	40,500		
特定財源	国費 (伝統的建造物群保存地区保存事業費1/2)	20,000	19,670	20,000		
	県費 ()					
	その他()					
一般財源		20,500	19,982	20,500		
個票枝番	主な事業内容					
	伝統的建造物群保存地区修理修景事業に対する助成	39,900	39,259	39,900		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
40,500	40,500	40,500	0	
20,000	20,000	20,000	0	
20,500	20,500	20,500	0	
査定額	説明			
39,900	伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく補助			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・修理、修景 7件
評価等	・保存計画に基づき修理・修景を行い、町並み景観の整備を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・保存計画に基づき、今後も継続実施する。 ・伝統構法木造建築物耐震化マニュアルの普及・啓発を進める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・歴史的町並保存の推進 ・伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94755 伝統的建造物群保存地区防災対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2354							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝建地区を災害に強い町並みとするために、伝建地区の土蔵の修理や防災設備の整備を継続して実施し、防火能力の向上を図る。	概要	・伝建地区内の土蔵等修理事業に対する補助、防災設備の整備等
----	---	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
重要伝統的建造物群保存地区内の修理・修景の実施済割合	64.3%		75%

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		40,498	36,810	40,110			
特定財源	国費 (伝統的建造物群保存地区保存事業費1/2)	20,000	18,156	20,000			
	県費 ()						
	その他 (飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		20,498	18,654	20,110			
個票枝番	主な事業内容						
	伝統的建造物群保存地区防災対策事業(土蔵修理等)に対する助成	19,900	17,494	18,400			
	観光拠点形成重点支援事業						
	旧森邸土蔵防災対策	20,498	19,268	21,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
40,444	40,560	40,560	450	
20,000	20,000	20,000	0	
	1,000	1,000	1,000	
20,444	19,560	19,560	△ 550	
査定額	説明			
22,500	伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく補助			
17,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・土蔵等修理への助成 4件 ・旧森邸土蔵修理 1件
評価等	・保存計画や防災計画、様々な伝建地区の調査報告などを基に保存修理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・保存計画、防災計画に基づき、今後も継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	・文化財の保存
担当課 予算要求ポイント	・歴史的町並み保存の推進 ・伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94760 歴史遺産等保存活用事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	2	歴史・文化を活用した地域づくり	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 歴史文化遺産の活用や歴史街道の整備等により、郷土の歴史や文化を次代に伝える。 文化財指定されていない文化遺産や郷土の歴史文化などの保存、継承を支援するための制度を創設する。 記念物を良好な状態で保存管理するための環境を整備する。 美しいふるさと認証制度による郷土愛の醸成や保護活動を促進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 歴史街道の調査・整備を行う。 伝統的建造物及びその周辺環境や無形文化遺産の調査、記録を行う。 ふるさと伝承記録として、伝承芸能等の映像記録を作成する。 天然記念物や史跡等の保存環境の整備を行う。 文化財標柱・説明看板等を整備する。 美しいふるさと認証制度
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
美しいふるさと認証団体数(累計)	112団体		150団体

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	5,342	3,761	11,080			
特定財源						
国費(文化財施設整備事業費1/2)		240	250			
県費						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、景観まちづくり刷新事業雑入)	90	90	2,100			
一般財源	5,252	3,431	8,730			
個票枝番	主な事業内容					
	ふるさと伝承記録制作	502	0	1,000		
	歴史街道調査・整備	1,000	0	1,000		
	無形文化遺産、日本遺産の活用			7,000		
◎ 1	高山祭屋台等の復刻・保存に向けた調査					
◎ 2	日本遺産等の地域資源の活用に向けた調査					
	歴史遺産、伝統文化保存活用事業	3,840	3,761	2,080		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		4,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
18,567	18,180	18,180	7,100	
5,000	7,100	7,100	5,000	
13,567	11,080	11,080	2,100	
査定額	説明			
1,000				
1,000				
10,000				
2,000	かつて存在した高山祭屋台や失われつつある伝統行事等の調査			
1,800	国府地域(荒城地区)、高根地域(日和田地区)			
2,380				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 美しいふるさと認証 22団体 天然記念物保護管理(臥龍のサクラ、千光寺の五本スギ、小鳥峠ミズバショウを含む湿原植物群、夫婦松) 文化財説明看板等製作 3箇所 ふるさと伝承記録制作 1件(槍獅子)(歴史的風致維持向上委員会にて実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の貴重な歴史遺産の保護・保存が図られ、郷土学習への活用や伝統文化の継承、保護意識の高まりがみられた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多言語化表記の普及も踏まえつつ、計画的な説明看板等の設置を全市的に行っていく。 引き続きふるさと伝承記録として、地域の貴重な無形民俗文化財等の伝承記録を制作する。 引き続き美しいふるさと認証団体の募集と認証を行う。 歴史街道整備については、今後も計画的に実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保存 日本遺産の活用
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 伝統文化や文化財等の調査・記録による保存・継承と活用

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	94760 歴史遺産等保存活用事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	会計	1	一般会計	担当課	文化財課
枝番・内容	1 高山祭屋台等の復刻・保存に向けた調査		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充	款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	4	社会教育費		
			<input type="checkbox"/>		目	7	文化財費		
		予算				内線	2356	作成年月	H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	かつて存在していた高山祭屋台や支所地域に存在する屋台、失われつつある伝統行事などの調査を行うことにより、歴史的経緯を把握し価値づけを行い、その重要性を再認識するとともに意識高揚を図る。	概要	・火災等により失われた屋台や未指定屋台、現在失われつつある伝統行事等の調査(3年間)
----	--	----	--

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30予算要求(Action) (千円)

予算額	財務部査定額	2,000
主な経費	高山祭屋台等の復刻・保存に向けた調査委託料	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・かつて存在した高山祭屋台や失われつつある伝統行事等の調査 ・実測、作図、構造解析等	
[スケジュール] ○30年度 かつて存在した高山祭屋台や失われつつある伝統行事等の調査 ・H30.5 調査委託 ・H30.6 地域説明会 ・H31.2 報告書の作成 ○31年度 文化財未指定屋台の調査 ○32年度 屋台の復興など文化財活用の検討 文化財指定や保護措置の検討	

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	94760 歴史遺産等保存活用事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	文化財課	
枝番・内容	2 日本遺産等の地域資源の活用に向けた調査(国府・高根)		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線			2356
		<input type="checkbox"/>		目		7	文化財費	作成年月			H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	地域の魅力体感ツアーを通じて洗い出した市民が誇りに思う資源について、所有する地域住民等とともに地域活性化策を検討し、活用に必要なソフト・ハード両面での環境整備を行う。	概要	・大学連携センターの活用 ・地域資源の発掘、評価及び活性化策の検討
----	---	----	--------------------------------------

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30予算要求(Action) (千円)

予算額	財務部査定額	1,800
主な経費	日本遺産等の地域資源の活用に向けた調査(国府・高根)委託料	
	対前年度増減額(当初予算)	
		1,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・地域資源の活用による地域活性化の方法や課題解決に向けた調査(大学連携センター活用)	
[スケジュール] H30.5 調査委託 H30.6 地域資源の調査・評価 H30.8 地域資源の調査、住民とのワークショップ H30.11 成果発表(課題の整理、解決方法の提案)	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94770 高山祭屋台保存修理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	高山市教育委員会 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・江戸時代から続く日本有数の祭の一つとして数えられる高山祭の宝として、後世に残していく。	概要	・緊急に修理が必要なものから、順次修理を行う。
----	--	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	73.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28			H29		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	40,000	33,392	40,000			
特定財源						
国費 (高山祭屋台等保存修理事業費1/2)	20,000	16,695	20,000			
県費 ()						
その他(高山祭屋台等保存修理事業費寄付金、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	10,500	10,178	8,500			
一般財源	9,500	6,519	11,500			
個票枝番	主な事業内容					
	高山祭屋台・屋台蔵の修理	40,000	33,392	40,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
39,241	40,000	40,000	0	
19,620	20,000	20,000	0	
3,924	8,000	8,000	△ 500	
15,697	12,000	12,000	500	
査定額	説明			
40,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・日枝神楽台、豊明台、恵比須台 修理 ・麒麟台屋台蔵 修理
評価等	・国指定重要有形民俗文化財を維持するため、地元や文化庁との調整を行い、計画的に事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・国指定重要有形民俗文化財高山祭屋台及び屋台蔵の計画的な保存修理の実施 ・屋台修理技術等の伝承
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94780 市史編纂事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・郷土の歴史を次代に伝える。	概要	・高山市史の編纂、刊行 ・編纂調査成果の公開、活用
----	----------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		9,934	8,951	9,934		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(市史編纂事業雑入)	500	533	500		
一般財源		9,434	8,418	9,434		
個票枝番	主な事業内容					
	新高山市史の編纂、発刊	9,934	8,951	9,934		
	古文書解読等指導					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,988	10,034	10,434	500	
500	500	500	0	
10,488	9,534	9,934	500	
査定額	説明			
10,034				
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市史本編として「金森氏領国時代編」1巻300冊を発刊した。
評価等	・市史編纂の調査成果を活用した講座等の開催により、市民の郷土の歴史文化に対する関心を高めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・高山市史の編纂、刊行
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・市史編纂事業発展のための経費を計上

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94800 飛騨高山まちの博物館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	3	歴史・文化に親しみ理解する機会の充実	
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2977							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や観光客が気軽に集い憩う中で、城下町高山の歴史や文化に触れることにより、郷土愛の醸成を図る ・観光客に高山の歴史を感じてもらうことで高山の魅力を知ってもらい、リピーターを増やす。 	概要	・城下町高山を中心とした歴史文化について資料収集、調査研究、展示、教育普及などの活動を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
飛騨高山まちの博物館の来館者数(年間)	182,316人		225,000人
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	73.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		26,113	22,467	26,893		
特定財源	国費(文化財施設整備事業費1/2)			200		
	県費					
	その他(文化財施設使用料)	45	39	45		
一般財源		26,068	22,428	26,648		
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山まちの博物館の管理運営・特別展の開催	25,613	22,198	26,893		
	市制施行80周年記念特別展	500	269			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		29,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
32,558	27,663	27,663	770	
40	45	45	0	
32,518	27,618	27,618	770	
査定額	説明			
27,663				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特別展、企画展を開催 4回 ・市制施行80周年記念特別展「希望の高山」展の開催 ・歴史講座、体験教室等を開催 17回 ・施設利用者数 来館者数 182,316人 研修室利用者数 9,910人 閲覧室利用者数 1,656人 ・入館者が100万人を突破(平成28年10月5日)
評価等	・郷土教育を推進する教育施設として、また伝統的建造物群や城下町重点地域などの歴史的風致の維持向上の拠点施設としての運営を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の案内表示を増やしたり、計画的に常設展示のリニューアルを行うことで、見やすく分かり易い学習環境を整備する。 ・児童生徒向けのワークシート等を作成し、学校での郷土学習や自主学習の支援を図る。 ・他の博物館や自治体、文化団体などとの連携による展示事業を開催し、幅広い分野での学習機会を提供する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・特別展の開催 ・未来の高山を担う子ども達のための教育普及活動の充実

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
-----------	----------

市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに
----------	-------------

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94810 文化財施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	3	歴史・文化に親しみ理解する機会の充実	
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史に対して、興味、関心を深め、文化財愛護意識を高めるとともに、郷土の歴史を次代に伝える。 収蔵施設での文化財や歴史資料等の適正な保存・管理 発掘調査等出土品の整理・調査研究や考古学関係の講座・学習会等の開催により、郷土の歴史に対する理解を深める。 市有文化財施設等の安全・安心な利用を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による文化財施設の運営 文化財収蔵施設等の維持管理 風土記の丘学習センター等の管理運営
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	73.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28			H29		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	49,999	48,087	51,769			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(敷地占用料)	194	695	194			
一般財源	49,805	47,392	51,575			
個票枝番	主な事業内容					
	文化財施設の管理	49,999	48,087	51,769		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		53,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
84,766	51,339	51,339	△ 430	
194	194	194	0	
84,572	51,145	51,145	△ 430	
査定額	説明			
51,339				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理7施設入館者数 254,224人 風土記の丘学習センター夏休み縄文体験講座の開催 参加者 土器づくり講座 94人 勾玉づくり講座 218人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 資料の収集、展示等を通して、郷土の歴史に触れる場の提供ができており、同時に経費の縮減にも努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の機能強化や展示等の充実を図り、郷土の歴史に親しめる環境づくりを行う。 ランニングコストの低減に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理施設をはじめ、文化財施設の事業の充実 風土記の丘学習センターの体験教室の充実
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	94830 飛騨高山まちの体験交流館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・市内観光及び広域観光の交通発着点であり、地産地消や高山の文化なども体験できる拠点空間(観光ハブ拠点)の形成に努めます。 ・地産地消が体験できる拠点空間(施設)の整備に努めます。
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化		
			項	4	社会教育費		施策概要	2	歴史・文化を活用した地域づくり		
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画、歴史的風致維持向上計画			
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・体験型の施設として運営することにより、「学び」を主体とする飛騨高山まちの博物館と一体的な機能を発揮し、伝統文化伝承の拠点として歴史的風致の維持及び向上を目指す。	概要	・旧森邸等を活用した伝統的工芸品などの実演、体験、展示並びに文化体験等の実施 ・交流広場の提供によるまちなか活性化イベント等の実施
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	73.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(施設使用料)					
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	飛騨高山まちの体験交流館の管理運営					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
22,113	20,503	20,503	20,503	
	370	370	370	370
22,113	20,133	20,133	20,133	20,133
査定額	説明			
20,503				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・歴史的風致の維持向上
担当課予算要求ポイント	・伝統文化交流拠点施設(旧森邸等)の運営にかかる経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	94830 飛騨高山まちの体験交流館管理事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	会計	1	一般会計	担当課	文化財課
枝番・内容	1 飛騨高山まちの体験交流館の管理運営		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充	款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	4	社会教育費	内線	2356
			<input type="checkbox"/>		目	8	文化財施設費	作成年月	H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	・体験型の施設として運営することにより、「学び」を主体とする飛騨高山まちの博物館と一体的な機能を発揮し、伝統文化伝承の拠点として歴史的風致の維持及び向上を目指す。	概要	・旧森邸等を活用した伝統的工芸品などの実演、体験、展示並びに文化体験等の実施 ・交流広場の提供によるまちなか活性化イベント等の実施
----	---	----	--

[参考] H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30予算要求(Action) (千円)

予算額	財務部査定額	20,503
主な経費	・賃金	
	・需用費(電気使用料、水道使用料、下水道使用料等)	
	・役員費(通信運搬費、手数料等)	
	・委託料(清掃等施設管理、企画運営事業等)	
	・使用料及び賃借料(機械器具借上料等)	
対前年度増減額(当初予算)		20,503

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・施設の維持管理 ・体験交流館における実演、体験等の企画運営 ・休憩所、交流広場の提供 ・研修室等の貸し出し	
[スケジュール] ・H30.7 開館、カフェのオープン(プロポーザルによる選定) ・年間を通じた実演、体験等の企画運営	